

コタニワタリ

学名 *Asplenium scolopendrium* L.

目名

目名学名

科名 チャセンシダ科

科名学名 *Aspleniaceae*

カテゴリー 大分県： I A (CR) 環境省：掲載なし



[選定理由]

温帯性の常緑シダ植物で、九州での分布は希である。本県の生育地では、土地造成により個体数が激減し、絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布	玖珠丘陵地・山地
分布域	北海道, 本州, 四国, 九州 (福岡・佐賀・熊本・大分)
世界的分布	南千島, 樺太, 朝鮮半島, 中国, ロシア, ヨーロッパ, 北アメリカ
生育環境	丘陵地のやや陰湿な林床。
現 状	生育地が3か所から1か所に減少し、個体数も非常に少ない。
備 考	